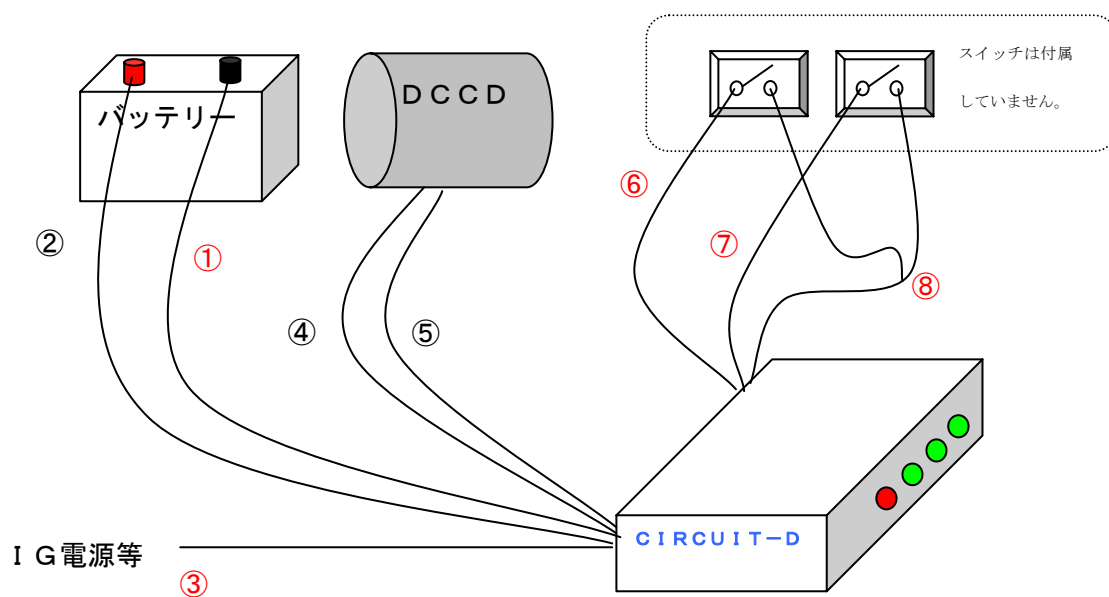


デジタルDCCDコントローラ CIRCUIT-D 取扱説明書 Ver1.11

配線

コントローラ本体から8本のコードが出ています。それぞれのコードに貼ってあるシールに合わせて配線を行なってください。

最初に①③⑥⑦⑧を配線し、動作確認することをおすすめします。DCCDに配線しなくてもコントローラの動作確認が可能です。



⑥⑦⑧の配線は極力短くしてください。(あまり長いと誤動作の原因となります。)

①GND

バッテリーのマイナスに直接配線します。

②常時電源 (+12V)

バッテリーのプラスに直接配線します。

③コントロール電源 (+12V)

IG等に配線します。IG電源に接続すれば、エンジンをかけたときにコントローラ自身の電源が入ります。サイドブレーキを引いたときに電源がOFFになるように配線すれば、サイドブレーキを引いたときにコントローラの電源がOFFになりDCCDはフリー状態になります。

④⑤制御線

DCCDの制御線に直接配線します。

⑥アップボタン

アップボタンの片側に配線します。アップボタンの反対側はGND (ボタン用) に接続してください。

⑦ダウンボタン

ダウンボタンの片側に配線します。ダウンボタンの反対側はGND (ボタン用) に接続してください。

⑧GND (ボタン用)

ボタンの片側の配線はこちらに接続してください。

操作

- 1) 電源ON時、DCCDは最後に変更したときのロック率が保持されています。
- 2) アップボタンを押すとロック率が25%アップします。
- 3) ダウンボタンを押すとロック率が25%ダウンします。

LED

赤LEDはコントローラの電源が入ると点灯します。緑LEDは下記の意味になります。

赤LED	緑LED	ロック率
○	○○○	0% (電源OFF)
●	○○○	0%
●	●○○	25%
●	○●○	50%
●	○○●	75%
●	●●●	100%